

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	19	入所初期は面会回数が多くても、月日が3ヶ月くらいも過ぎると足運びが少なくなりがちである。	家族参加行事を現状1回を3回とする。	お茶会、おやつ作り、作品作り等、参加型行事を企画する。	12か月
2	40	利用者の方には食べ残しの多い人も入るので、全員にバランス良く食事を摂ってもらいたい。	利用者全員に必要な栄養を摂取してもらう。	嗜好調査を行い、誕生会の食事を本人の希望・要望に合わせたメニューにしたり、季節感を工夫する。また、外出、外食等にて気分転換することにより、楽しい食事をすることができるようにする。	3か月
3	6	身体な拘束の防止に留まらず、言葉がけや個性の尊厳の他、利用者の家族への思いを尊重した精神的なケアの実践	身体拘束の防止に留まらず、利用者の思いを受け止め、常に家族との関係が途切れないようにする。	利用者の「電話したい」、「会いたい」という思いを受けとめて、家族への電話や聞き役等の協力を、家族と連携を取り合って行う。	1か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。